

令和6年度「わがまち 多治見大好き講座」 第7期募集案内

土曜学習 文化財保護センター スピンオフ企画

ぎふけんじゅうようむけいみんぞくぶんかざい おぎほうて たいけん 岐阜県重要無形民俗文化財「**小木棒の手**」を体験しよう

令和6年9月
多治見市教育研究所

本年度、第7回目の土曜学習を希望される方は、下記要領にしたがって、お申し込みください。

- 1 対象 多治見市在住 小・中学生 ※ 参加費無料です。
- 2 講座内容 【講座番号7】 **10月26日(土)「小木棒の手」体験**

内容	時刻会場	対象・募集人員
<p>「棒の手」ってなに? 「やあー」「とぉー」などのかけ声を出しながら、棒や木刀を持つひとがそれぞれの型をカッコよく舞い演舞します。「小木棒の手」の流派は「無二流(むにりゅう)」。型や姿勢がとてもきれいな流派です。演舞の途中途中でポーズを決めるなどの見せ場があります。</p> <p>起源には諸説あって、戦国時代、農民が自衛手段として武芸を修得し、これが村の神の祭礼に取り入れられ、それが神社の催事芸能に発展したとも言われています。</p> <p>多治見市諏訪町(小木)は、江戸時代尾張藩に属していたので、同じ尾張藩の春日井方面から伝わってきたとも考えられています。岐阜県内では多治見市諏訪町(小木)にしか伝承されていないとても貴重な文化財です。毎年10月には氏神諏訪神社の祭礼に奉納されています。戦国時代に農民たちの華麗な技として生まれ、そしてその後の平和な世における神聖な神事芸能へ。時代の移り変わりとともにその目的を変えながら今に伝わる伝統芸能をみんなで体験してみよう。</p>	<p>9:30 ～ 11:30 精華小 体育館</p> <p>受付 9:15 ～ 9:25</p>	<p>小1～ 中3 20名</p>



次の写真も見てね!!

3 <お申し込み方法>



- ①左のQRコードからは、直接、申込みフォームへ移動できます。
 - ②PCからは、次のアドレスを入力します。<https://logofom.jp/f/cokXs>
 - ③研究所のHPや、絆ネットのメールにもアップしてありますので応募できます。
- ・一人ずつ申し込んでもらうこととなりますが、兄弟姉妹は組にして抽選します。

- ・個人情報、他の目的では一切使用しません。教育研究所からの連絡や当日の活動のために必要です。必ずご記入ください。
- ・応募者多数の場合は「抽選」とさせていただきます。結果は、10月中旬に学校を通じて文書でお知らせします。
- ・報道機関の取材に応じ、土曜学習の様子を幅広く紹介します。また、教育研究所ホームページなどでも、活動の様子を紹介します。承知おきください。

4 申込締切 **10月7日(火) 午前9時**

担当課 多治見市教育研究所 担当 中嶋 香代子 TEL 23-5920